

2008年2月5日

「適応問題における民活（保険）活用と国際協力銀行の協力のあり方研究会」報告書の発行

株式会社損害保険ジャパン（社長：佐藤 正敏）と株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント（社長：瀬尾 隆史）は、2007年6月から国際協力銀行が主催する「適応問題における民活（保険）活用と国際協力銀行の協力のあり方研究会」に参画し、気候変動の適応問題に対する保険を活用したリスクファイナンスのあり方を検討してまいりました。

この研究会の成果をとりまとめた報告書が、[国際協力銀行ホームページ](http://www.ibic.go.jp/autocontents/japanese/news/2008/000003/index.htm)で公表されておりますので、ぜひご参照ください。

〈国際協力銀行ホームページ〉

URL <http://www.ibic.go.jp/autocontents/japanese/news/2008/000003/index.htm>

- ・「適応問題における民活（保険）活用と国際協力銀行の協力のあり方研究会」要約版([PDF: 415KB](#))
- ・「適応問題における民活（保険）活用と国際協力銀行の協力のあり方研究会」報告書([PDF: 1,986KB](#))

第1章 本研究について

- (1) 本研究の目的
- (2) 本研究の全体像
- (3) ケーススタディ地域の選定

第2章 天候インデックス保険展開における課題と対策

- (1) 保険開発について
- (2) 保険普及について
- (3) リスク移転について
- (4) 課題・対策のまとめ

第3章 国際的枠組み活用の可能性

- (1) 国際的枠組みの機能
- (2) 国際的枠組み案
- (3) 国際的枠組み案の比較

付録 付録1 研究会メンバー([PDF: 45KB](#))

付録2 東南アジア各国の概要([PDF: 193KB](#))

付録3 参考事例([PDF: 340KB](#))

付録4 温暖化と水循環－適応問題の背景－([PDF: 850KB](#))

以上